





第1回ハクチョウのまちフォトコンテスト 審査結果

最優秀賞	こども大賞
	
<p>タイトル: 飛翔 コメント: 朝日を背に飛んでいる白鳥</p>	<p>タイトル: お水飲みまーす! コメント: 白鳥がきれいだったし、水をたくさん飲んでいるみたいだったからです。</p>
<p>附田 日出行 (七戸町)</p>	<p>小形 怜央奈 (平内町)</p>

〔各審査部門の優秀作品〕

雪景色とハクチョウ部門	青空とハクチョウ部門
	
<p>タイトル: 低空飛行 コメント: 冬はなかなか白鳥が飛びません。審査部門である平内の冬景色バックに、主役である白鳥が飛んでいる所を1枚のフレームに大きくおさめるには、低空飛行で飛んでいるところを狙うしかありませんでした。今年、丸5日間の撮影で、ようやく撮らせていただいた2枚のうちの1枚です。</p>	<p>タイトル: 白い三連星 コメント: 青空に浮かぶ3つの白い影、キレイな隊列を作り、優雅に飛ぶその姿は、とても素敵でした。</p>
<p>中村 和彦 (青森市)</p>	<p>岫谷 知樹 (青森市)</p>

〔各審査部門の優秀作品〕

餌を食べるハクチョウ部門	カメラ女子部門
	
<p>タイトル:シンクロ コメント:私にとって平内町＝白鳥とパンの耳。 昔、子供を連れて、売店でパンの耳を買って白鳥にやるのが毎冬の恒例行事でした。最近は、鳥インフルのせいでエサやりは禁止になり、以降浅所海岸に行くこともなくなりました。「久しぶりに浅所海岸に行ってみようかな？」と出かけ、なんでもない普通の曇り空でしたが白鳥は色々な表情を見せてくれました。中でもこの「おしり×5」。</p>	<p>タイトル:真冬の輪舞(Rond) コメント:ハクチョウたちが輪になって踊る白いドレスの貴婦人に見えた瞬間の1枚です。</p>
<p>牧野 俊之(青森市)</p>	<p>三津谷 淳子 (平内町)</p>